

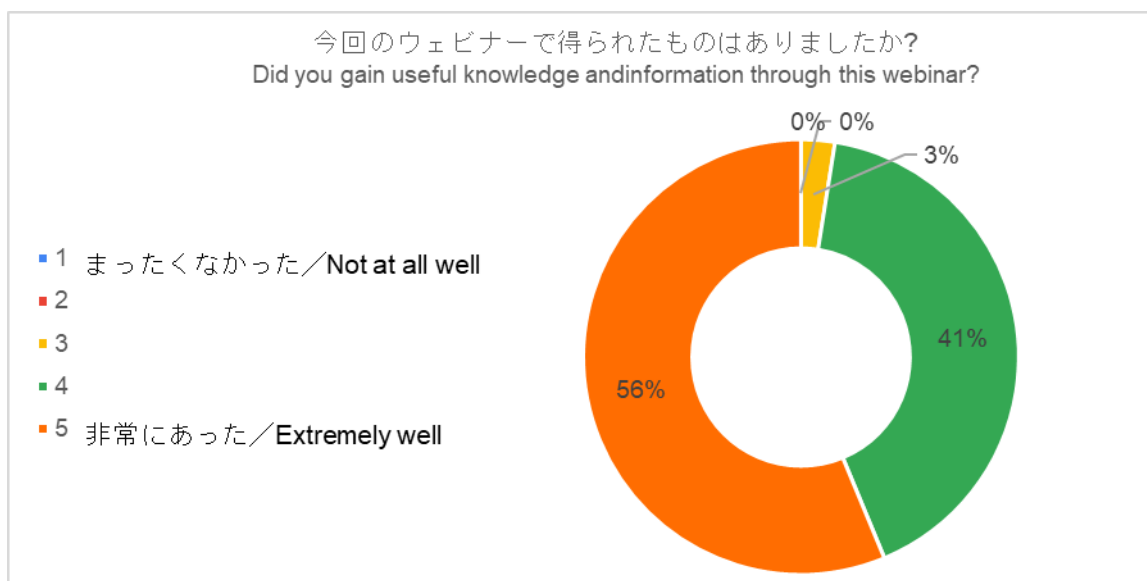
【第4回】 コロナ禍と地球市民教育の課題

Series IV: The Covid-19 pandemic and an agenda for global citizenship education

参加者の声 Participants' Voice

1. 今回のウェビナーで得られたものはありましたか？

Did you gain useful knowledge and information through this webinar?



上記のように回答したのはどのような理由からですか？

If possible, please let us know the reason for the above.

教育者・研究者の2軸から話を伺えたため。

原点、本質、希望などの重要なことを考えることができた

現在自分とその周辺が感じている課題についてまさに述べてくださったから

コロナ禍での教育について考えるきっかけになったから

コロナに対する考えや、これからの社会について考えさせられたから。

永田さんのお話が非常に本質的でよかった。

良いキーワード（disruption、redesign など）をいくつもいただきました。

パネリストお二人の知見が素晴らしかった

本質的な問いに立ち戻ることの大切さ、それを議論する場の必要性を再認識したため

今後の国際教育を考える上でのヒントをたくさんいただいた。

原点にマインドセットする気持ちが作れた

どんな形であれ異文化に触れることの重要性を改めて認識しました。

目の前のことに対応しなければならぬ状況への不安を払拭できないなか、研究者の学術的な意見を聞いてよかった。

時期を得た内容であり、個人的にもエンパワーメントしていただいたように感じます。小中高の代表校長の先生でおられ、また立命館という最先端の学校の取り組みとその心意気に触れることができたこと。聖心女子大学の永田先生は ESD の世界で大変有名な方でそのかたのお話を聞くことができたこと。

海外に行くということが目的になってしまっていたことに気づきました。

国際教育の価値と意義、そして国際教育に対する自分のパッション、想いを再確認することができたから。

非常に大きな視野と高い視座からこれからの教育（&国際教育）に思いを馳せることができました。また、哲学的で本質的な教育の方向性とビジョンを自分のいる現場で考えることができました。貴重な学びの場をご提供いただき誠にありがとうございました。

スキルを向上させるためのプログラムにするより、まずはどんな学びを子どもに届けたいかを再考することが大事と気付かされました。

It gave me an opportunity to think about the basic principles of education and to renew my determination to make use of lessons learned recently for the future.

「原点回帰、何を大切にするか軸を持つ」等、はっとさせられる気づきをたくさん得ることができました。

コロナによって、教育の形がいい方向に向かっていることがよく分かったからいままさに国際教育やグローバル人材育成の在り方を問われており、それを考えるきっかけになりました。

Getting ideas of new educational models and missions of the field

永田さんのご発表を伺い、自身の考えを見つめなおせた

国際教育の価値、原点を再認識することができたため。国境を超えることができなくてもできることはあると励まされました。

現状をポジティブに考えることができた。

改めて国際教育の意義について考えさせられました。

とにかく大きな励ましを受けました。コロナ渦の中で国際教育のご専門の先生が何を考えられているのか知ることができて貴重な機会をいただきました。

具体例も多く、かつ大切な視点を多く教えていただきました

ここ何年間かモヤモヤしていたものの正体がわかった感じがして、ストーンと腑に落ちました。

国際教育の意義、原点について考える機会になりました。

いい刺激になりました。原点回帰、大事ですね。何を大事にして何を目指していくか、この時期に考えたいと思います。

今回のセミナーで自分の今後について考えるきっかけができてよかったです。今後は現状からどのように国際教育のあり方が変わっていくのかについての話をもう少し詳しく聞けるともっと良いものになると思いました。

E S Dに関する永田先生のお話がよかったです。日本の状況に即して課題がクリアになると、一段とよかったと思います。

今この状況で子供たちが置かれている教育について、現場の先生がどのような思いで取り組まれているかを知ることができ、保護者の立場として共有できたこともありがたいと思う。

堀江さんのお話からです。日本からの留学生が来ない今、今後の国際教育の在り方について考えており、走り続けてきた20年でしたが、改めて、見つめなおす機会になりました。堀江さんのおっしゃるように、国際教育の本質はかわらないと私も思います。テクノロジーをどのようにつかって、変化をするかということを考えるきっかけとなりました。ありがとうございます。

本学においても、これまで行ってきた国際教育に関する業務が停止してしまっていたが、先生のお話を聴講して、新しい国際教育の在り方を考えるきっかけとなった。

ウェビナーを通して国際教育の軸、原点、ミッションを改めて確認できたこと。

パネリストの先生方のお話からも得るものはありましたが、まとめの部分での「過度な形式主義が多くのを失っている」に強く賛同し、フリーハンドの可能性を希望とともに実践していこうと思います。

大学等の高等教育における国際教育の在り方、に限定されない、幅広いセクターにとっても有益な、示唆に富む話題提供が多かったから。

ネット検索とは異なり、ライブで声を聞き、資料を見ながら、主催者や参加者と一緒に考えることが出来たことから。

現在起こっている状況に対して、概念的な話から具体的な実践例まで交えてお話しいただいたことで、今何をすべきかのアイディアを得ることができたため。

コロナ禍の中で、ものもある中、何を目指していくのか本質を立ち止まって考える機会が与えられており、今回、それを考える上での軸や方向性を確認したり、自分になかった視点を学ぶことができたため。

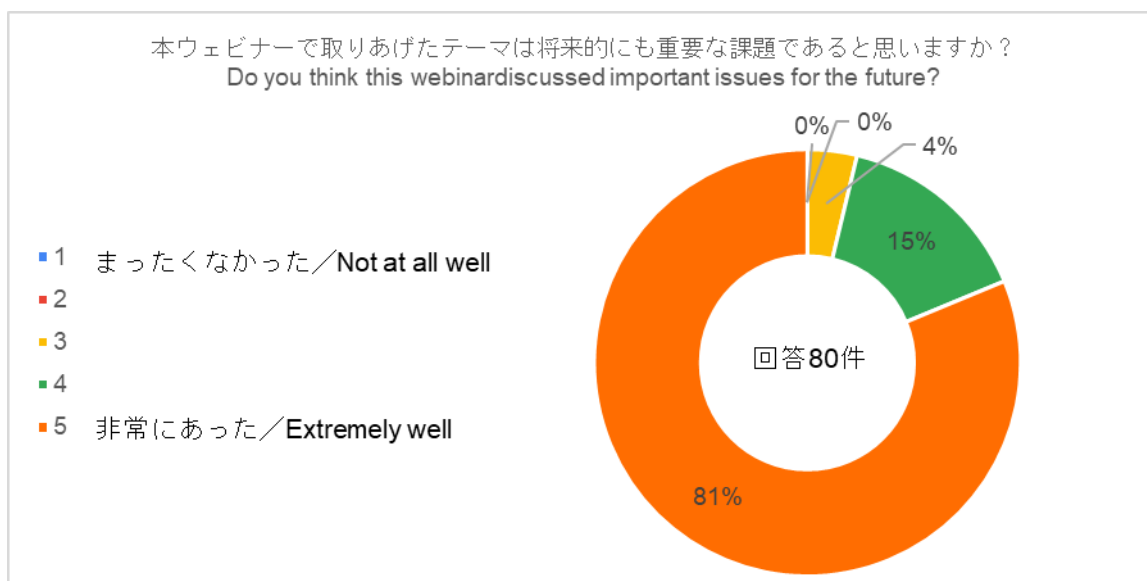
コロナ禍だからこそ考えることのできた教育、コロナ禍後の教育の未来を考えるために有意義な時間だったから

今後の国際教育の在り方について考えることができた。

2つの違う視点で、学ぶことが多かったから

2. 本ウェビナーで取りあげたテーマは将来的にも重要な課題であると思いますか？

Do you think this webinar discussed important issues for the future?



上記のように回答したのはどのような理由からですか？

If possible, please let us know the reason for the above.

現在の情勢と密着しているから。

将来に関する問題が多くある中で、社会の関心が低いため、このようなウェビナーに参加をすることは重要だと思ったから。

教育の本質にかかわる問題であるから。また、オンラインの国際教育は実は金銭的に余裕がなく海外渡航できない学生たちにとっても重要であるから。

ポストコロナのあるべき教育の姿はどの大学も模索中であり、そのためのヒントがほしいのです。

教育そのものが再構築される必要があると考えるから。

ポストコロナで後戻りするかというより、させない装置を大学は目指さないといけないと思いました。

すべてにおいて持続可能であることがますます地球全体の課題となっていくと思うから。

Covid19に限らず、この状況の再発があると考えて臨むのが良いと考えるから。

コロナは世界共通の問題であり、国際教育への影響は不可避であるため、みなで考えなくてはいけない課題だから。

国際教育のこれからは大変興味がありました。海外に行けなくなった学生たちになんとアドバイスしようか、と考えていたところでしたので示唆にとんだお話でした。ただ、英語がまだ強くない学生たちに対しては何かワークショップ、トークセッションくらい必要かもしれないと思いました。

学生にはこれから先長い時間があるので、考えることで変化が起こることを実感してほしい。自分事として考える力を磨いて欲しいと思う

After コロナ・**With** コロナの時代を生きる私たちが考える一つの羅針盤になるようなテーマだと思いました。

教育の本質部分を考えることはどの時代にも必要と思うからです。

COVID-19 has provided an opportunity to rethink education. The speakers gave us some ideas for how we might actually do that.

国際教育のなかで育った人材が、いずれ国を動かす世代になった時にそれが発揮されると思うから。

国際教育の新しい在り方を情報交換し課題認識を高めていく必要があるため

COVID19 has exposed the need to hone into the core mission of international education and discussing it can create a community of like-minded practitioners

「国際教育」は、単に（物理的に）海外に行ったり、海外の人を迎えるための教育ではなく、堀江さんの発表にあったように、「非認知能力の育成」に有用な教育であるのだが、今までは、「あったらいい」程度の位置づけで国際教育が教育界で周辺に置かれていた。しかし、これからは、永田さんが発表されたように「人間の本質」を変えるために重要な教育として認識されていくべきと思うので。

コロナによってもたらされた変化を今後どのようにプラスにしていくかが重要であると思うため。

新型コロナ終息後も持続的な課題になるから。

変化を受容してだけでなく、変化を創っていくことが重要だとも思うからです。

価値観のパラダイムシフトが必要な時で、教育の現場は重要な役割を担っているということが学べたからです。

私自身も教員をしていて、科目の知識伝授だけではなく、学生の人間力を育てる汎用性のある教育の大切さを痛感しています。

コロナ禍を超えて根本的なことを考えさせられました。自分自身の行動や思考を振り返り、そして今後を考えていくとてもよい機会となりました。

教育そのもののあり方が問われるからです。

With コロナ、**After** コロナであっても、「変容」はどちらの先生の話でも **Key word** であり、将来を考えるうえでも大切な **Key Word** であると思ったから

この状況から何を学び今後はどうつなげていくか考える良い課題だと思ったからです。

SDGs などについて世界の思潮が変わっていくのであれば、敏感であらねばならないと思います。

コロナ禍をどう乗り越えるかを「国際教育」という視点から論じておられた内容が、今の社会を担う大人にも必要なテーマであり、社会変化を乗り越えるための共通課題として議論できることで、コロナ禍の社会がより良いものになると感じた。

教育界だけのことではありませんが、私たちは、常に変化を受け入れながら、成長していかなければならないからと考えているからです。

緊急事態宣言が解除された後の学校生活は、これまで通りでは行かなくなると思う。第2波、第3波は必ず起こるので、そのリスクを下げる努力を行いつつ、学びを充実させることが重要になってくる。

国際教育が持つ普遍的な価値を研究者・実践者が社会に示すことが大事だと思うからこの急ブレーキのように感じたコロナ禍は、実に大きな産物をもたらしてくれたと言い換えることができ、ICTを使った教育だけではなく、子どもたちだけではない全ての人々の成長につなげる方法を形にできる希望を持ちました。

自身が、小学生を対象とする超短期型国際交流事業の企画運営に携わっており、新型コロナによる物理的な越境制限、交流制限を受ける中、事業の存続のためにも国際教育交流（リアルな異文化間交流体験）の価値や意義をより強く意識し発信する必要性が強まったと感じているので

コロナ禍を好機ととらえた国際教育の在り方を考えることは、今後の未知なる難局を迎えた時の考え方の参考になると思うから

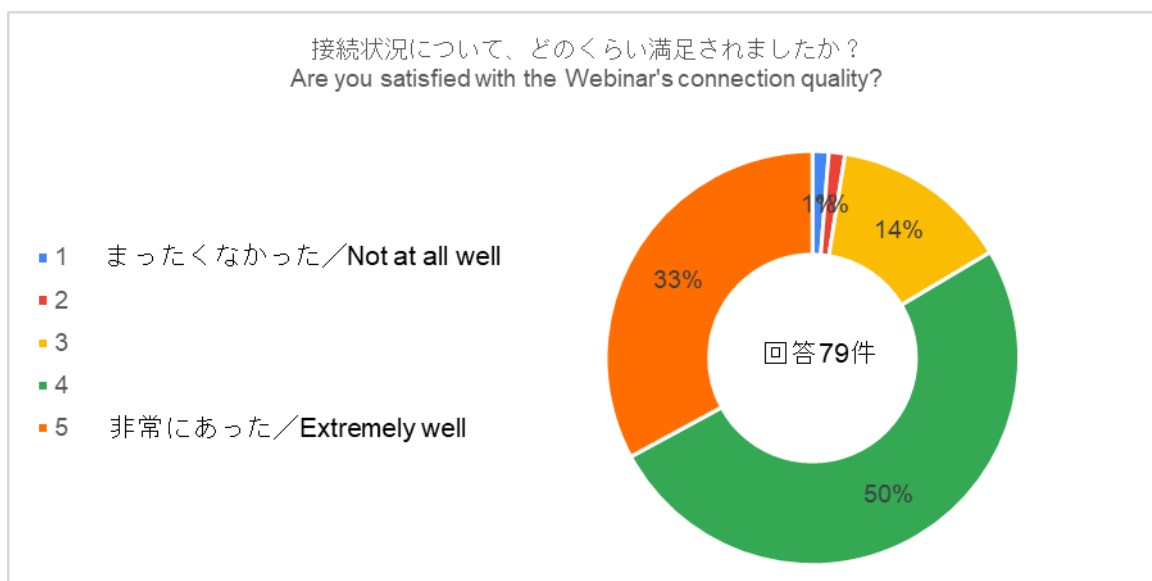
元に戻ってはならないと議論していることを記録、積み重ねていくことが重要であると思われるため。

地球市民として課題に直面した時こそ必要な力があり、その力を教育でどう身につけさせることができるかを考えるきっかけとなったから

グローバル化が経済的な発展を求めるためだけではなく、地球を持続可能にしていくために使われる方向に全世界で向かっていくべきだから。

3. 接続状況について、どのくらい満足されましたか？

Are you satisfied with the Webinar's connection quality?



上記のように回答したのはどのような理由からですか？

If possible, please let us know the reason for the above.

パワーポイントの操作について、各発表者が事前にテストして確認しておくの良いと思います。

時々音声途切れることがあったため

一部聞こえづらい時があったがおおむね正常に聞けたため。

問題なく、受けることができたから。

とくに大きな問題ではなかったと思われる

講演者のスキルによるところがありますね。

音声も映像も大体安定していた。

音声も資料も問題なく聞き取れた。

問題なく受講できたため。

ほぼ問題なく聴けました。

途中、講演者の音声は何度が途切れましたが、内容の全体像はしっかり理解できました。

支障なく音声、映像も視聴できました

ターンテイキングがスムーズだったため。接続状況によって音声や画像が少し止まることはありましたが、おおむね良好でした。

特に問題ありませんでした

特に問題はありませんでした。

映像も音声も問題なくクリアでした。

時々画面や音声に乱れや遅れが発生したが、おおむね問題なし
自宅の Wi-Fi が一番強い部屋で参加しました。また開始時刻よりも余裕を持って参加した
事で焦りもなく有意義な時間を過ごせました。
画面も音声もクリアでした。
時々、音声が聞こえにくくなったから
ほとんど接続不良による中断はなかったから。

4. これから取り上げてもらいたいテーマなどはありますか？

Please suggest any topics for the future webinar if you have.

越境しない国際教育の具体的な可能性について
Web 授業などの成功例より、失敗例の紹介。リベンジできたというフォローアップがあればベスト。
ぜひとも、このようなウェビナーシリーズを継続開催していただきたい。
海外に行けなくなった学生たちとのプログラム
本テーマの続編
今後の留学プログラムの在り方について、オンライン留学の可能性など
How do we evaluate the importance (or non-importance) of "physical contact" or "man to man" contact in the age of Post Corona. Do we need "physically" be with people in the world to better ourselves?
SDGs 教育の大学現場での普及（コロナ禍、後の越境教育）。オンライン受講が可能になると、今後、日本の大学進学ではなく、世界の大学進学を考える学生も増えてくると思います。世界から選ばれる大学になるためにどのような点が必要なのか、教育現場へのリマインドもかねてテーマとして扱っていただけるとありがたいです。
国際教育の今後のあり方についての詳しい見解を伺いたいです。そして今後の国際的な動向についてのお話も詳しく伺いたいです。
国際教育交流の現状と将来について、継続的に議論してもらえればと思います。
テーマではないのですが、個人的には、短期研修を受け入れている(私たちのような)機関に、送り手側の方々（学生も含め）が、今後（with/post COVID-19）求めるものは何かを知りたいです。Face to Face と Online などを組み合わせたハイブリッドなものがより求められると思いますが、まだ自分自身が漠然としたものしか見えてこず、具体的な Idea がでてこないの、それを考えるための情報があればとおもっています。
各カテゴリー（小、中、高、大）によって、学修のアプローチ方法が異なると思うので、そのカテゴリーごとの学修方法などを取り上げていただきたい。
カリキュラムベースではなく、正課外（ボランティア、インターン、フィールドワークなど）の分野でどのように対応していくかの意見交換など。

今回もお話のあった「誰もとりのこさない」No one left behind.について。重点的なテーマにしてお話が聞けたらと思います。

SDG や ESD に関する世界の動向や日本の取り組む方向など
SDGs を題材にした国際協同課題探究プログラム実践の報告

5. イベント全体についてのフィードバックがございましたらご記入ください。

Please provide any comments or feedback about this event.

貴重な機会およびお話いただきまして、大変ありがとうございました。

ありませんが、このような機会を提供してくださったこと心から感謝いたします。逆にいうと、このような状態であるからこそ、地方の人間もアクセスできております。本当にありがとうございます

このシリーズ、とても素晴らしいです。芦沢先生、頑張りますね！

このような重要なテーマに素早く取り組み、大勢の人をまとめあげる芦沢さんの力にはいつも脱帽します。ありがとうございました。

タイムリーな企画をありがとうございました。

皆さま、ありがとうございました。

非常に貴重な機会でした。普段部署内でしか議論できなかった問題を他大学の方々のご意見や情報を把握することができ、よりマクロな視点で問題を捉えることができました。ありがとうございました。とが

様々な立場で国際教育に携わっている方々に興味をもってもらえる内容でした。学内でも共有させていただきます。素晴らしいウェビナーをありがとうございました。

多忙なかだからこそ、このような場は貴重。講演会ではなく Webinar として問題なく開催できることという証明も、コロナ渦中で我々が得た成果の一つではないでしょうか。ありがとうございました。

大変な状況の中、有意義なウェビナーを継続開催いただいていることに厚く御礼申し上げます！

非常に楽しいあつという間の時間でした。ありがとうございました。

大変お忙しい中、このような機会をご提供下さり、誠にありがとうございました。次回も是非参加させていただきます。

素晴らしい構成、ご登壇者の方々の組み合わせで感化されました。ありがとうございました。とても貴重なお時間でした。今後もこのようなシンポジウムがあれば参加させていただきます。仕事にやる気が出てきました、本当にありがとうございます。

Excellent speakers and a well-organized event.

貴重な話題提供をありがとうございました。時間に制約があり、メモを取り切れなかった箇所もあるので、スライドを提供いただけるか、運営事務局のサイトで参照できるように

していただければ幸いです。

貴重なウェビナーを企画、運営、実施、ありがとうございました。

ありがとうございました。次回も楽しみにしております。

大変有意義なご意見をありがとうございました。

このような状況の中で、皆さんがこれだけの関心を抱いて職務に当たっておられることに感動し、勇気をもらいました。自身は「繋がる」という幻想に一定の疑問符を抱いているのですが、このようにパッションを共有する機会を保ち続けることは非常に重要だと思います。ありがとうございました。次回を楽しみにしています。招待してください。

このような機会をいただきまして、運営してくださった皆様ありがとうございます。個人的には辰野さんの司会が素敵で癒されました。

具体的で内容の深いウェビナーでした。参加してよかったです。ありがとうございました。貴重な学びの時間をありがとうございました。

とてもよかったです。お二人の先生方の「国際教育」と「教育学」と似ているようででも違った視点からのお話の中に見えた共通点、「変容」「原点回帰」「Empathy」「Connection」、考える時期にいいインプットになりました。ありがとうございました。

今回は初めてこのセミナーに参加させていただきました。今年の4月に大学に入学しいろいろな事に慣れるまで大変ですが以前から国際的な取り組みについて興味、関心があり参加させていただきました。今後の自分の人生の中での蓄えとして今後も様々な取り組みに参加していきたいと考えています。

刺激になりました。このような機会を頂戴でき、大変ありがたく存じます。

登壇者が変わり、準備されている時間を休憩時間にしたり、今後のウェビナーの説明する時間に充ててもいいのではと感じた。

堀江先生の国際教育の視点、永田先生のグローバル共生・ESDの視点から、タイトルにある「地球市民教育」について改めて考えたいと思いました。また、Disruptionという言葉、強く響くものがありました。ありがとうございました。

あたたかな雰囲気の中、知的好奇心を刺激され、多くのヒントをいただきました。ありがとうございました。

前向きな気持ちになれました。自分がいまここでできることを、引き続き続けていきたいと思えます。ありがとうございました。

はじめ、ブラウザから参加していたのですが、プレゼン資料が映らないというトラブルがありました。アプリをインストールしてそこから参加すると、共有画面も問題なく見られました。ブラウザ参加も可能だと思っていたため、少しその問題で手間取ってしまいました。

とても学びの多いウェビナーでした！有難うございました！

コロナ後に国際教育がさらに発達できるように本日のスピーカー、モデレーター、およびスタッフのみなさんには更なるご活躍を期待しております。質問にも出ていましたが、コ

ロナ後にまったく元の教育に戻ってしまわないか心配です。

国際教育と SDGS の観点からの話がとても興味深かった。大きく価値観が変わるこの時期にお二人からお話を伺える機会があったことは、考える事が多くよかった。